A 試合会場レポート

V.LEAGUE DIVISION2 WOMEN　レギュラーラウンド

試合番号 **733**　開催日 **2018/12/02**

会場： 岐阜メモリアルセンターで愛ドーム

観客数:972	開始時間:14:00	終了時間:15:26	試合時間:1:26	主審:岩井　好恵	副審:糟谷　武彦

JAぎふリオレーナ

監督　：　椿本　真恵
コーチ　：　皆川　佳介

通算　：　6 勝 1 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　17

群馬銀行グリーンウイングス

監督　：　石原　昭久
コーチ　：　須崎　杏

通算　：　5 勝 2 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　14

3	26	第1セット【0:25】	24	0
	25	第2セット【0:26】	20	
	25	第3セット【0:25】	20	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ 3　【】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ 0

26	吉井	山本(佐野)	第1セット	愛宕(新井)	寺坂(三好)	24
	田代	佐々木		斉藤	鈴木(土屋)	
	本間(齊藤)	今井		栗田	田中	

リベロ: 岡田、目加田　　リベロ: 吉岡、上地

25	吉井	山本(佐野)	第2セット	新井	寺坂(古市)	20
	田代(浜田)	佐々木		斉藤	鈴木	
	本間(齊藤)	今井		栗田(愛宕)	田中	

リベロ: 岡田、目加田　　リベロ: 吉岡、上地

25	吉井	山本(齊藤)	第3セット	新井	愛宕(栗田)	20
	浜田	佐々木		斉藤	鈴木(三好)	
	本間	今井		古市(寺坂)	田中	

リベロ: 岡田、目加田　　リベロ: 吉岡、上地

			第4セット			

リベロ:　　リベロ:

			第5セット			

リベロ:　　リベロ:

<監督コメント>

長いラリーを取りきることが出来ず連続失点をする場面がありましたが、途中交代した齊藤のキレのあるスパイクによりセットを取ることが出来ました。

本日もたくさんのご声援ありがとうございました。ストレートで勝ったことが出来チームも勢いに乗ることが出来ましたので、来週も応援宜しくお願いします。

<監督コメント>

本日のゲーム、狙っていた両サイドスパイカーについてのディフェンスには、一定の範囲で成功したものの、途中途中で発生した得点チャンスを生かすことが出来ず、各セットともゴール間際で相手にテープを切られてしまった。サーブによる効果、ブロックによる効果は期待したレベルで出来ていただけに、非常に悔しい敗戦ではあるが、一方で今後の課題がはっきり見えた試合でもあったと思う。この敗戦から学び、更に強いチームとなれるよう次節に向けて頑張っていきたい。

本日もアウェーにも関わらず、たくさんの応援を頂きありがとうございました。

<要約レポート>

２位の群馬銀行グリーンウイングスとホームでの連勝を狙う３位のＪＡぎふリオレーナの今シーズン初対戦。どちらも首位を追走する足固めとしたいところ。

第１セット序盤、ＪＡぎふは佐々木・田代のセンターから攻撃をしかけ15-10とリードするが、群馬銀行は、愛宕のサーブで流れを引き寄せ、鈴木がアタックを決めて猛追する。終盤、ＪＡぎふの佐野・齊藤の投入が当たり、齊藤がライトから今井がレフトから切れの良いアタックを決めて先取した。

第２セット、群馬銀行は鈴木がセンターやライトから高さを活かした攻撃をしかければ、ＪＡぎふは吉井が相手守備の隙をつく巧みなフェイントや狙い澄ましたコース打ちをみせる。さらに山本や交代した浜田のブロックなどで連続得点し19-12とリードを広げる。しかし、群馬銀行は新井のサーブでリズムをつかみ、愛宕が要所でアタックを決めるなど、６連続得点で追い上げる。終盤ＪＡぎふは、両レフト、ライトからの攻撃で連取した。

第３セット、後がなくなった群馬銀行は、新井がレフトからアタックを決めリードする。
ＪＡぎふは浜田のブロード攻撃やフェイントで逆転しテクニカルタイムアウトを迎える。両チームともお互いの攻撃に守備が対応し、一進一退の攻防が続き、ベンチも早めのタイムアウトで流れをつくろうとする。終盤、ＪＡぎふ・今井の厳しいコースを突くアタックや交代した齊藤のライトからの攻撃で粘る群馬銀行を振り切った。ＪＡぎふは地元の熱い声援を後押しにホーム２連勝とした。

作成者 ： 河井　和佳

※本票の著作権は一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。